

2017-2018年度 第五回中間報告書

(報告期間 2018年8月27日～2018年11月25日)

国際ロータリー第2710地区

グローバル補助金奨学生

小田佳世

◆ 報告書提出日：2018年11月25日

◆ 基本情報

派遣クラブ：広島中央ロータリークラブ

カウンセラー：古澤宰治様

受け入れクラブ：Monterey Pacific Rotary Club

カウンセラー：Ms. Lisa Luscombe

教育機関：Middlebury Institute of International Studies at Monterey (MIIS)

専攻：MA in Nonproliferation and Terrorism Studies

グローバル補助金の奨学期間は2018年7月末提出の最終報告を以って終了しましたが、広島中央ロータリークラブのご厚意により、当方の修士プログラムの終了予定である2019年5月までの間、一部奨学金のご支援を頂けることになりました。この場をお借りして、改めて御礼申し上げます。



先日キャンパスから大きな虹が見えたので、思わず一枚。



近所を散歩していると鹿によく出会います。

1. 学業面での成果

2018-2019年度秋学期は下記のコースを受講しています。

- テロリズム対策
- 核兵器不拡散と諜報機関
- 中国核政策の進化
- テロリズム入門
- 地理空間分析（週末ワークショップのため Pass/Fail のみ）
- （緊急対応のための）机上演習（週末ワークショップのため Pass/Fail のみ）
- 原子力と核不拡散（週末ワークショップのため Pass/Fail のみ）

先学期にジュネーヴで参加した2020年NPT運用検討会議準備委員会で日本政府の方々にお会いしたことは第三回中間報告書に記載した通りですが、その直後、ジュネーヴにある日本政府軍縮代表部に2019年4月から空席が出ると伺い、帰国後すぐに応募しました。その後、春から夏にかけて書類選考、筆記試験、面接を受け、先日、無事に内定を頂きました。現在の学びに直結する分野で、来年から日本政府代表団の一員として外交の第一線で働く機会を得ることができ、とても嬉しく思っています。

卒業証書を手にするのは予定通り2019年6月になりますが、2019年4月下旬から日本政府軍縮代表部の業務に就く必要があるため、来学期の負担を最小限にすべく、今学期は最

多可能数のコースを受講しています。特に10月は5週末連続でワークショップを受講していたため、週末がない日々が続き、肉体的にも精神的にも追い込まれていましたが、なんとか無事に終わり、今はホッとしています。これから学期末に向けて、エッセイの執筆やグループプロジェクトのまとめ、期末テストの勉強など、一つ一つこなしていきたいと思っています。

次に、今学期に受講した週末ワークショップの内容について少しお話したいと思います。

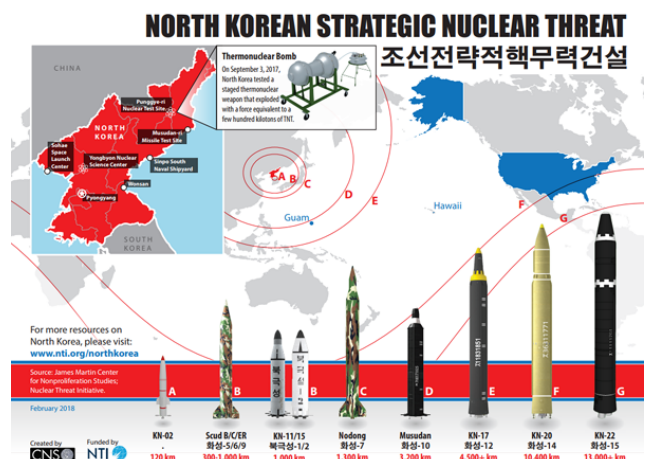
① (緊急対応のための) 机上演習

このワークショップでは、アメリカ合衆国連邦緊急事態管理庁によって制定された国家災害管理システム (National Incident Management System) について学び、緊急事態訓練計画の策定や、実際に緊急事態に直面した際に、病院や商業施設、学校などが既存の行動規範で問題なく対応できるかの検証などを行いました。私は NGO 勤務時に、大規模な緊急支援における行動規範については訓練を受けていましたが、このワークショップでは、「山火事」や「銃乱射」など、アメリカらしい設定が設けられていた他、あくまでも災害に直面する施設や管轄の行政機関が対応、管理する機能を持っているという前提で机上演習が進められたので、その国の行政機関が機能しない場合に外部から介入する緊急支援団体として学んだ以前の演習とは全く違う角度で、災害対策について学ぶことができました。

② 地理空間分析

このワークショップは、ジェームス・マーティン不拡散研究所で地理空間分析 (Geospatial Analysis) を行うスタッフが、Google Earth などのオープンソースシステムの使い方について講義し、限られた情報の中から、中国のミサイル発射基地、北朝鮮の核実験地、アメリカの弾道弾迎撃ミサイル発射基地などを見つけることができるよう訓練するものでした。私が実際にこのようなソフトウェアを使って隠された核関連施設を発見するにはまだまだ訓練が

必要ですが、地理空間分析技術の一端が学べたことは、卒業後の業務のためにも有益であったと考えています。



③ 原子力と核不拡散

このワークショップは、私が来期に受講する「原子力研究炉実習」の事前学習として受講が義務付けられたもので、核燃料サイクルなど核科学の基本事項について学び、理解を深めるものでした。内容の一部は、私が先学期「核不拡散分野における化学と技術」のクラスで学んだ内容であったものの、忘れてしまっていた事項が多くあったので、今学期終了後にしっかり復習し、「原子力研究炉実習」に備えたいと思います。



夏は大学院からの帰り道に家の近所のブラックベリーを摘んで食べるのが日課でした。この道を通るのも、あと数ヶ月だと思うと名残惜しいです。

2. 受け入れロータリークラブとの関わり

今学期は最多可能数のコースを受講しておりスケジュールが詰まっているため、なかなかクラブの週例ミーティングに参加できていませんが、先日ミーティングに参加し、就職先が決まったことを報告した際には、皆さんとても喜んでくださいました。また、プライベートでは、クラブの方々に食事に連れて行っていただいたり、来年日本に旅行される方の旅程作成のお手伝いをしたりと、途切れず交流させていただいています。

3. 直面した課題、問題点等

11月初めに始まったアメリカ西海岸の山火事は、モントレイからは離れた地域で起こっていますが、焦げ臭いなどと思うことや停電することが何度かありました。また、サンフランシスコ周辺では煙の濃度が高く、防毒マスクのような厳つい形のマスクをした人をよく見かけました。モントレイまで火勢が及ぶことはないとは思いますが、引き続き注意をして経過を見守りたいと思います。

4. 今後の課題、目標

今学期は、これまで以上に受講クラス数が多く、密度も濃い学期になっていますが、あと一ヶ月程なので、最後まで気を抜かず、学業に専念したいと思います。



感謝祭の休暇には近くの海にサーフィンに行きました。



モントレイの夕暮れ。